
北海道浮魚ニュース

令和 8(2026)年度 2号

2026年 5月 20日

道総研 釧路水産試験場

【URL】 https://www.hro.or.jp/fisheries/research/kushiro/topics/ukiuo_news.html

◎2026年 5月浮魚類分布調査中止のお知らせ

5月12日から実施を予定しておりました5月浮魚類分布調査につきまして、調査船北辰丸において故障が発生したため、調査の実施を取りやめさせていただきます。

毎年、5月調査の結果を活用いただいております漁業関係者ならびに研究機関の皆様へ、調査結果をご提供できないことをご詫言申し上げます。

今月下旬以降に実施予定のイカ類およびサバ類イワシ類の調査につきましては、通常通り実施できるように努めてまいります。

今後とも、どうぞよろしくお願ひいたします。

今回の浮魚ニュースでは、NEAR-GOOS 表面水温解析結果と過去の5月調査における計量魚探反応量をお示しします。

・水温分布 (図1)

NEAR-GOOS*表面水温 (5月13日) の解析結果を図1に示しました。2026年は、例年調査船調査を行っている海域は親潮に覆われており、表面水温は5~7℃台でした。

※NEAR-GOOS 地域リアルタイムデータベース

(http://ds.data.jma.go.jp/gmd/goos/data/rrtdb/data_usage_J.html)

・計量魚探反応量 (2023年~2025年) (図1)

2023年から2025年の調査で得られた、計量魚群探知機による一平方マイル当たりの反応量 (NASC) を図1に示しました。2024年以降、5月調査でみられるNAScは最大でも1,000m²/nmi²未満と低調であり、表層における魚の生息密度は非常に低いと考えられています。

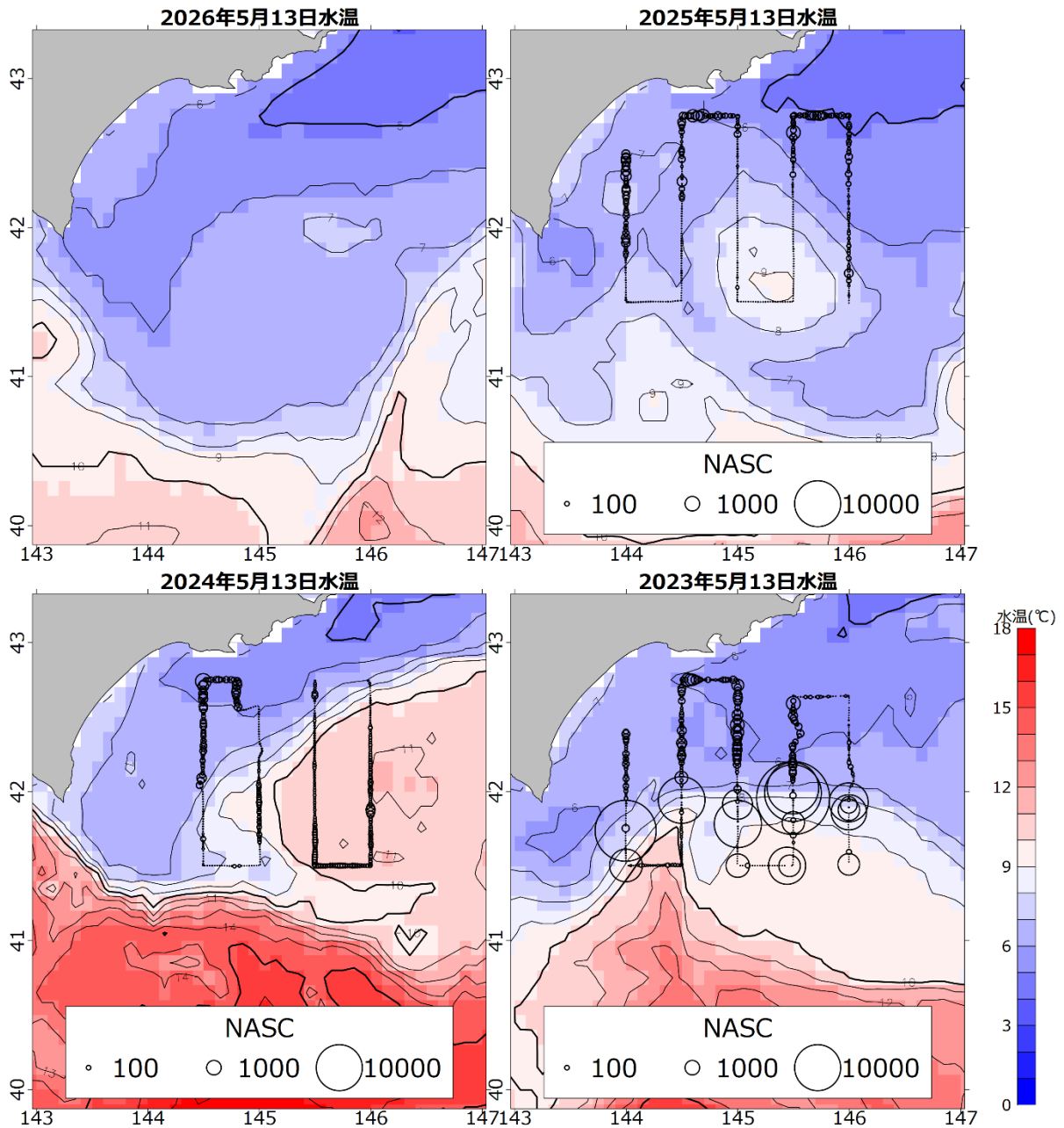


図1 5月13日の表面水温と5月調査時の計量魚探反応量（2026年を除く）
 （表面水温：NEAR-GOOS（5月13日）、NASC：1平方マイルあたりの魚探反応量）

北辰丸 海洋観測速報 <https://hro-fish.net/hokushin/>
 （釧路水産試験場試験調査船北辰丸の海洋観測結果がご覧になれます。）

お問い合わせ先：釧路水産試験場調査研究部，TEL:0154-23-6222
 FAX:0154-23-6225